

1 平成22年度6月補正予算（肉付け予算）の概要

6月補正予算編成の基本的考え方

平成22年度予算は、当初予算を経常的経費（義務的経費（人件費・扶助費・公債費）及び一般管理費（事務管理費・施設管理費等））を中心とした、いわゆる「骨格予算」として編成し、今回、6月補正予算において、市長マニフェストや旧清武町との合併関連の政策的事業、新規事業などを中心に、いわゆる「肉付け予算」として編成しました。

予算編成にあたっては、これまでの

（1）『第四次宮崎市総合計画の着実な実施と新市建設計画、新市基本計画の推進』

（2）『徹底した行財政改革の取り組み』

（3）『健全財政の確立』

の基本方針を踏まえつつ、

（4）『市民が主役の市民のためのまちづくり戦略 ～市長のマニフェスト戦略（戸敷プラン）』

の具現化を最優先課題として、予算編成を行いました。

今回、一般会計で、80億810万円、特別会計、企業会計を含めた全会計では、119億7,403万円を追加し、「肉付け後」の平成22年度宮崎市一般会計の予算規模は、1,443億8,706万円となり、平成21年度の宮崎市、清武町を合わせた当初予算総額と比較しますと、4.5%の増、また、特別会計、企業会計を含めた全会計では、2,803億900万円、対前年比0.9%の増となりました。

なお、本市の財政運営の指針となります「宮崎市中期財政計画」を踏まえた財政状況につきましては、行政経費の節減・合理化、緊急性や有効性を勘案した不要不急の事業の見直しにより、元金ベースでのプライマリーバランス（基礎的財政収支）の黒字化を堅持したところです。

【宮崎市の予算規模】

単位：千円

会計区分	平成22年度			平成21年度 (旧1市1町 計)	伸率 (%)
	骨格予算	肉付け予算	計		
一般会計	136,378,963	8,008,101	144,387,064	138,157,000	4.5
特別会計	99,390,000	187,931	99,577,931	97,295,000	2.3
企業会計	32,566,000	3,778,000	36,344,000	42,358,000	14.2
合計	268,334,963	11,974,032	280,308,995	277,810,000	0.9

【プライマリーバランスの推移(普通会計)】(当初予算ベース、清武町を除く)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度
市債発行額	19,909,700	17,126,200	16,590,000	16,216,700
元金償還額	15,130,500	17,538,300	17,730,650	17,862,190
プライマリーバランス -	4,779,200	412,100	1,140,650	1,645,490